

「マルチステークホルダー方針」

当社は、企業経営において、株主にとどまらず、従業員、取引先、顧客、債権者、地域社会をはじめとする多様なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、賃金引上げのモメンタムの維持や経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、以下の取組を進めてまいります。

記

1. 従業員への還元

当社は、人財こそが企業の持続的な成長と中長期的な企業価値向上の原動力と考えており、更なる生産性の向上に資する積極的な人材投資など、人的資本の強化を通じ、付加価値の最大化を目指します。その上で生み出した収益・成果に基づき、「賃金決定の大原則」に則った賃金の引上げを行うとともに、働き方改革をはじめとする、総合的な処遇改善を図り、従業員への持続的な還元を目指します。

具体的には、多様な価値観とバックグラウンドを持つ従業員が個々の能力を最大限に発揮できる職場や環境づくりに努めるとともに、イノベーションを継続的に創出できる人材改革・風土改革に取り組むことで、社会的価値創出企業への変革を進めてまいります。

2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

- ・ パートナーシップ構築宣言の登録日
【2021年9月10日】
- ・ パートナーシップ構築宣言のURL
【https://www.biprogy.com/pdf/com/BIPROGY_partnershipsengen.pdf】

これらの項目について、取組状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

以上

令和6年3月14日

BIPROGY 株式会社

法人名

代表取締役社長 平岡 昭良

役職・氏名（代表権を有する者）